

「燃料費調整制度」の概要

弊社では「ガス料金の透明化」を目的として、すでに都市ガス会社、電力会社や一部のLPガス会社でも採用され、幅広くお客様に知られている「燃料費調整制度」を平成27年3月度検針分より導入致します。

①燃料費調整制度とは

毎月値動きを伴うLPガス輸入価格（CP価格）と為替レート（TTS）の変動を「速やかにガス料金に反映させるしくみ」です。

②燃料費調整額を算出する仕組み

弊社の燃料費調整額は、以下の算式に基づいて算出しております。

$$\text{燃料費調整額 (円 / m}^3 \cdot \text{税抜)} = (\text{原料価格} - \text{基準原料価格}) \div 1,000 \div 0.482$$

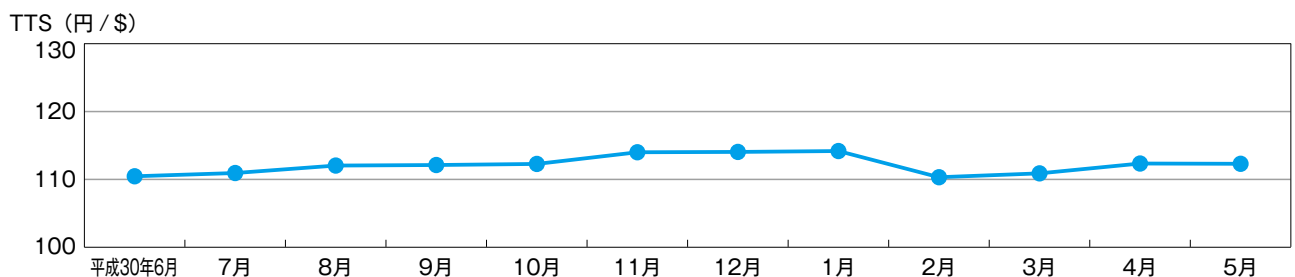
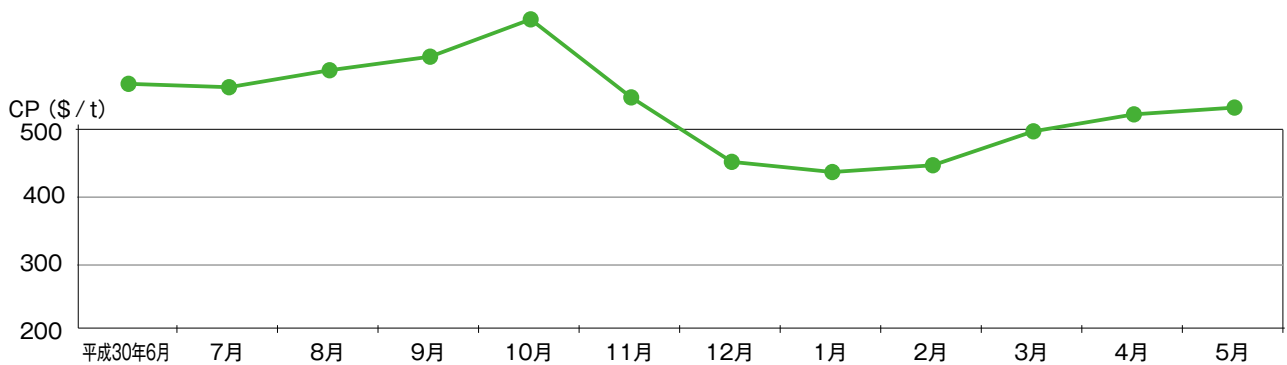
- ◎原料価格 (円 / t) : 当月CP×為替レート (TTS)
- ◎基準原料価格 (円 / t) : 平成27年1月の原料価格 50,907円
- ◎0.482 : 重量単位 (kg) から体積単位 (m³) に変換するための産気率
- ◎LPガス輸出価格 (CP、\$ / t) : サウジアラビアの国営会社サウジアラムコ社からの通告価格
- ◎為替レート (TTS、円 / \$) : CP採用月の前月21日～当月20日の対顧客電信売相場の平均値

③調整頻度および調整単価

調整は毎月行い、調整額が小数点第二位以下の場合は切捨てし、請求時の1円以下は四捨五入となります。

燃料費調整額算出データ

	平成27年 1月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成31年 1月	2月	3月	4月	令和元年 5月
CP (\$ / t)	425	560	555	580	600	655	540	445	430	440	490	515	525
TTS (円 / \$)	119.78	110.46	110.94	112.04	112.12	112.28	114.00	114.05	114.18	110.32	110.89	112.34	112.30



5月の燃料費調整額

燃料調整額は、+16.70円(税抜)です。

平成31年6月度検針分の燃料費調整額 (基準原料価格との増減)

$$\begin{aligned} & \text{燃料費調整額 (円/m}^3 \cdot \text{税抜)} \\ & = (58,957(\text{円/t}) - 50,907(\text{円/t})) \div 1,000 \div 0.482 \\ & = 16.70(\text{円/m}^3 \cdot \text{税抜}) \end{aligned}$$

燃料費調整額の算出について

従量料金への 適用	当月CP (\$/t)	為替レート TTS (円/\$)	当月原料価格 (円/t)	基準原料価格 (円/t)	燃料費調整額 税抜 (円/m ³)
平成30年5月	500	107.56	53,780	50,907	+5.96
平成30年6月	560	110.46	61,857	50,907	+22.71
平成30年7月	555	110.94	61,571	50,907	+22.12
平成30年8月	580	112.04	64,983	50,907	+29.20
平成30年9月	600	112.12	67,272	50,907	+33.95
平成30年10月	655	112.28	73,543	50,907	+46.96
平成30年11月	540	114.00	61,560	50,907	+22.10
平成30年12月	445	114.05	50,752	50,907	-0.32
平成31年1月	430	114.18	49,097	50,907	-3.75
平成31年2月	440	110.32	48,540	50,907	-4.91
平成31年3月	490	110.89	54,336	50,907	+7.11
平成31年4月	515	112.34	57,855	50,907	+14.41
令和元年5月	525	112.30	58,957	50,907	+16.70

液化石油ガス市況調査

(平成31年2月末現在)

2月単独集計 / 単位：円(税込)

ガス使用量	5m ³	10m ³	20m ³	50m ³
当社平均	4,226	6,543	10,997	23,141
三重平均	4,624	7,227	12,149	25,020
全国平均	4,860	7,809	13,052	26,810